新会員便り

松本克己

南相馬市

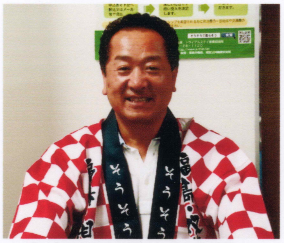
福東ＯＢ会の皆様には大変ご無沙汰しております。旧エプソントヨコム（株）福島事業所で最後の製造部長となった松本克己です。

東日本大震災後の動向については話せば長くなりますので、とりあえず今回は現在の様子などをご紹介させて頂きます。

震災後は２度の転職をしており、現在は南相馬市合同庁舎内にある福島県相双地方振興局において嘱託職員として３年目の勤務になります。

今年４月に還暦を迎え仕事でも遊びでも今できることを楽しんでおこうと意識するようになり、松川浦で釣りをしたり、あちこちの温泉めぐりをしています。ゴルフは週一で練習場へ通い、年２回くらいコースに出ていますが、飛距離が２番手くらい落ちているせいかスコアは悪くなる一方です。それでもまだゴルフが楽しいので、今年こそは福東ＯＢ会のゴルフコンペに参加させて頂きますので、デビュー戦ではお手柔らかにお願いします。

つたない話で申し訳ありませんでしたが、今後もよろしくお願い致します。



東京のイベント会場へ出張した様子

渡部一

福島市

ご無沙汰しております渡部です。遅ればせながらＯＢ会のお仲間に入れていただくことになりました。

震災後の私の状況は、事業所閉鎖で退職し、ものづくり補助金（経産省）の仕事を２年、その後奨学金の貸付（福島県）をしました。２年前に完全リタイヤし無職の境遇にあります。６年ほど前から米づくりをしていまして、トラクター、田植え機もこなせるようになりました。田起こし、代かき、苗づくり、田植え、土手の草刈りと一通りの作業はしております。（収穫は農協に頼んでいますが・・）ここ３年は本格的でいっぱしのお百姓さん気取りです。

その他には一人気ままに山を登っています。東北・関東の山を中心に２度ほどアルプスにも行きました。苦しい登りを終えて頂上に立った時の感激・景色がたまりません（本当はもう登らなくてもよいのだと安堵する感覚がうれしいのだと思います）。それと時々ＯＢの方からゴルフに誘っていただき下手ながら楽しんでいます。

秋田駒ヶ岳にて（昨年）

齋藤宏明

福島市

今、想うこと。

昨年７月に日本電波工業を定年退職し福島の自宅へ戻ってきました。２００４年４月の宮崎工場赴任から、15年目の単身赴任に入ってました。

東洋通信機に入社して以来、楽しくもあり、激動もありの社会人生活だった中で、保原工場時代は恵まれた諸先輩、多くの仲間たちにも恵まれ、とても大切な多くの事を学ばせていただきその後の基礎となった時代です。

工法変更、生産数アップ、品質トラブル対応等々、大変な時代もありましたが当時のだれもがへこたれませんでしたね。深夜、仲間との喫煙室でコーヒーを飲みながらの一服。これでなぜか頑張れました。若かったんでしょうかね（笑）。

辛いこともありましたね。一番は当時の上司から、突然、保原工場移管・閉鎖のため、振動子とＴＣＸＯの生産エリア面積を報告せよと指示を受け、夜遅くに一人で歩測計測したことです。なんとも遣り切れなかったです。

人間万事、塞翁が馬ですよね。これからも元気に楽しんで活きます。

６魂祭へ向かう飯坂線にて

遠藤英二

伊達市

福東ＯＢ会の皆さま、ご無沙汰しております。今回、ご縁があり入会する事になりました。

経緯は、自分が買い物をしている時、福東ＯＢ会の会長さんに声をかけてもらい、30年前に東洋通信機に入社した時を思い出しました。その当時の上司でたいへんお世話になり、急に「東通」の思い出がよみがえってきました。懐かしさで胸がいっぱいになりました。福東ＯＢ会に、今入らなければ、いつまでたっても決心がつかないと思い入会しました。

現在私は、農業をしていまして、人との関り合いがほとんど無い状況です。仕事中は、周りに誰もいません。毎日、天候に左右され、肥培管理、日々の管理作業、収穫と汗だくになりながら忙しくしております。しかし、まだまだ勉強不足、経験不足のため失敗の連続ばかりしています。

東洋通信機で、働いたことは自分の誇りであり、今ひとりで、仕事ができる支えになっているかも知れません。皆さんと、少しでも話ができることを楽しみにしております。今後ともよろしくお願いします。

ビニールハウス内にて